

令和6年度 第1回 「芳賀・宇都宮地域公共交通活性化協議会」結果概要

○日時 令和6年6月6日（木）15時15分～16時15分

○場所 宇都宮市役所14階 大会議室
(オンライン併用)

○内容 1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 協議会規約の見直し及び会長の選出について

(2) 芳賀・宇都宮地域公共交通計画の策定について

(3) 芳賀・宇都宮東部地域公共交通網形成計画(現行計画)に
おける主な取組の進捗・目標指標の評価について

4 その他

【報告】生活交通確保維持改善計画について

5 閉 会

○ 主な発言の要旨・会議結果

3 議 題

(1) 協議会規約の見直し及び会長の選出について

(結果)

➡ 議題について各委員了承、互選により森本教授が会長に再任

(2) 芳賀・宇都宮地域公共交通計画の策定について

(結果)

➡ 議題について各委員了承

(主な発言の趣旨)

【委員】

- ・ 資料2のP22芳賀町の「公共交通に対する満足度」の目標数値を62.5%から50.0%に見直すとのことであったが、今回の修正の意図と修正前の62.5%はどのような考え方で設定したのか。

【事務局】

- ・ 修正前の62.5%は、平成27年に策定した「芳賀・宇都宮東部地域公共交通網形成計画(現行計画)」の策定の際に、町民満足度調査の数値を基に設定したもの。
- ・ 50.0%は、「第7次芳賀町振興計画前期基本計画」を策定の際に、ライトライン開業後のアンケート調査の実績に基づき設定したもの。

【会長】

- ・ 計画の策定期間の目安について教えて欲しい。

【事務局】

- ・ 6月下旬に芳賀町・宇都宮市のそれぞれで庁議に附議し策定する
- ・ 策定後に公表し、その後速やかに国へ送付する予定。

【委員】

- ・ 資料2のP12「公共交通の夜間人口カバー率」は、芳賀町も含まれるのか

【事務局】

- ・ 芳賀町も含まれる。

(3) 芳賀・宇都宮東部地域公共交通網形成計画(現行計画)における主な取組の進捗・目標指標の評価について

(結果)

⇒ 議題について各委員了承

(主な発言の趣旨)

【会長】

- ・ 資料3のP11における「芳賀町の公共交通に対する満足度」の数値を基に、今回策定する計画の目標値を50.0%に見直したのか。

【事務局】

- ・ 「第7次芳賀町振興計画前期基本計画」を策定の際に、ライトライン開業後のアンケート調査の実績に基づき設定したもの。

【委員】

- ・ 事務局の説明の補足となるが、現行計画に定めた「芳賀町の公共交通に対する満足度」の指標設定にあたっては、公共交通の具体的な設問はなかったものの、芳賀町が実施している町民満足度数値の平均(平成25～27年度)が50.4%であったことから、62.5%を目標数値としていたところ。
- ・ その後、平成28年度からは設問内容を具体化し「LRTや路線バスの公共交通ネットワークの充実」としたところ。
- ・ 近年は、40%程度の数値であったが、ライトラインの開業によって41.4%に数値が伸びたことを踏まえて、「第7次芳賀町振興計画前期基本計画」では、50.0%を目標数値に定めたところ。

【委員】

- ・ 資料3のP5に記載している今後の方針として「駐車場や他の公共交通の利用状況を把握し、必要に応じて利用環境の充実を図っていく。」としているが、現状、利用者側からするとトランジットセンターがどこにあるかわかりづらい。

- ・ 例えば、平石のトランジットセンターへのアクセス方法（駐車場までの案内等）を国道新4号に案内看板の設置などをするとよいのではないかと。
- ・ また、パークアンドライドを推進していくということであつたら、利便性を高めるためにきめ細かい案内をしていくことも考えられるのではないかと。

【事務局】

- ・ 芳賀町と連携しながら周知方法などを検討していきたい

【委員】

- ・ 資料3のP9のモビリティマネジメントの具体的な取組を教えてください。

【事務局】

- ・ 具体的な取組として、図で示している「乗ろうよナビ」がある。
- ・ この取組は、経路の検索と合わせてクルマによる移動を公共交通に変更した場合のカロリーが消費量や、公共交通転換によるCO2削減量がわかるシステムを案内して公共交通の動機付けを行うもの。
- ・ また、住民に対して効果的に公共交通の利用促進を行うため、アンケート等を実施する予定。

4 その他

- 生活交通確保維持改善計画について、事務局より報告があつた。

以上